

少年の立ち直り・健全育成のための 大学生ボランティア募集中!!

応募・お問い合わせは、最寄りの都道府県警察へ

- 紹介した活動は一例で、全国でさまざまな立ち直り支援活動等を行っています。
- 具体的な活動内容や募集方法については、最寄りの都道府県警察にお問い合わせください。

都道府県警察連絡先一覧

北海道地方	北海道	①北海道警察本部少年課	①011-251-0110 (内線 3077,3078)
		②北海道警察函館方面本部生活安全課	②0138-31-0110 (内線 3025)
		③北海道警察旭川方面本部生活安全課	③0166-35-0110 (内線 3074)
		④北海道警察釧路方面本部生活安全課	④0154-25-0110 (内線 3073)
		⑤北海道警察北見方面本部生活安全課	⑤0157-24-0110 (内線 3064)
東北地方	青森	青森県警察本部少年課企画指導係	017-723-4211 (内線 3072,3073)
	岩手	岩手県警察本部少年課少年サポートセンター	019-653-0110
	宮城	宮城県警察本部少年課少年補導係	022-221-7171 (内線 3083)
	秋田	秋田県警察本部少年女性安全課少年サポートセンター	018-863-1111 (内線 3093)
	山形	山形県警察本部少年課少年サポートセンター	023-626-0110 (内線 3082,3093)
関東地方	福島	福島県警察本部少年課少年補導係	024-522-2151 (内線 702-3083)
	警視庁	警視庁少年育成課少年対策係	03-3581-4321 (内線 30632)
	茨城	茨城県警察本部少年課少年サポートセンター	029-301-0110 (内線 753-322)
	栃木	栃木県警察本部少年課少年サポートセンター	028-621-0110
	群馬	群馬県警察本部少年課少年育成センター	027-221-1616
中部地方	埼玉	埼玉県警察本部少年課補導育成第二係	048-832-0110 (内線 3113)
	千葉	千葉県警察少年センター	043-201-1308
	神奈川	神奈川県警察本部少年育成課少年相談運用係	045-211-1212 (内線 3104,3105)
	新潟	新潟県警察本部少年課補導係	025-285-0110 (内線 3081)
	山梨	山梨県警察本部少年・女性安全対策課	055-221-0110 (内線 3081,3083)
近畿地方	長野	長野県警察本部少年課少年サポートセンター	026-233-0110
	静岡	静岡県警察本部少年課少年サポートセンター係	054-271-0110
	富山	富山県警察本部少年課少年サポート係	076-441-2211 (内線 3074)
	石川	石川県警察本部少年課少年サポートセンター	076-225-0777
	福井	福井県警察本部少年女性安全課企画指導係	0776-22-2880 (内線 3074)
中国地方	岐阜	岐阜県警察本部少年課少年サポートセンター	058-271-2424 (内線 731-315)
	愛知	愛知県警察本部少年課少年育成係	052-951-1611 (内線 3085)
	三重	三重県警察本部少年課少年サポートセンター	059-222-0110 (内線 3083)
	滋賀	滋賀県警察本部少年課大津少年サポートセンター	077-521-5735
	京都	京都府警察本部少年課少年サポートセンター	075-551-7801
四国地方	大阪	大阪府警察本部少年課少年育成総括担当	06-6943-1234 (内線 30773)
	兵庫	兵庫県警察本部少年課補導係	078-341-7441 (内線 3082)
	奈良	奈良県警察本部少年課少年サポートセンター	0742-23-0110 (内線 3075)
	和歌山	和歌山県警察本部少年課少年サポート係	073-423-0110 (内線 3076)
	鳥取	鳥取県警察本部少年課企画担当	0857-23-0110
九州・沖縄地方	島根	島根県警察本部少年女性対策課少年サポートセンター係	0852-26-0110
	岡山	岡山県警察本部少年課岡山少年サポートセンター	086-223-7069
	広島	広島県警察本部少年課育成係・環境係	082-228-0110
	山口	山口県警察本部少年課企画係	083-933-0110
	徳島	徳島県警察本部少年サポートセンター	088-622-3101 (内線 3081)
九州・沖縄地方	香川	香川県警察本部少年課少年サポートセンター	087-833-0110 (内線 3075)
	愛媛	愛媛県警察本部少年課少年サポートセンター	089-934-0110 (内線 3113)
	高知	高知県警察本部少年サポートセンター	088-825-0110
	福岡	福岡県警察本部少年課補導・環境係	092-641-4141 (内線 3077,3078)
	佐賀	佐賀県警察本部少年課少年サポートセンター	0952-24-1111 (内線 3083,3084)
九州・沖縄地方	長崎	長崎県警察本部少年課少年サポートセンター	095-820-0110
	熊本	熊本県警察本部少年課肥後っ子サポートセンター	096-381-0110 (内線 3085,3086)
	大分	大分県警察本部少年課サポートセンター係	097-532-3741
	宮崎	宮崎県警察本部少年課少年サポートセンター	0985-31-0110
	鹿児島	鹿児島県警察本部少年課少年サポートセンター	099-206-0110 (内線 3075,3076)
沖縄	沖縄県警察本部少年課少年サポートセンター	098-862-0110 (内線 3092,3093)	

参加することで
自分自身も
何かが変わる!!

応募してね!



少年の立ち直り・健全育成のための

自分にあったペースで活動できます。

大学生

ボランティア募集!

「スポーツ活動」で、少年たちと汗を流しました



「社会奉仕活動」で、少年たちと触れ合いました



「学習支援」で、少年たちの勉強をサポートしました



警察庁

少年の非行防止を図るため、学習支援、スポーツ活動、料理教室、清掃活動、農業体験などを通じた立ち直り支援活動等を行います。

少年の立ち直り・健全育成を支援する

「大学生ボランティア」の活動内容

少年の立ち直り・健全育成を支援する
大学生ボランティアとは？



警察では、少年の非行防止を図るため、関係機関・団体、地域社会と協力して、学習支援や各種スポーツ活動などによる立ち直り支援等を行っています。特に大学生ボランティアは、少年と年齢が近く、これらの活動を通じて信頼関係が構築され、少年の立ち直りに重要な役割を果たしています。

学習支援



不登校などで遅れてしまった勉強や、これから受験を控えている少年たちの勉強をサポートします。

スポーツ活動



スポーツを通じて、少年たちと共に汗を流し、チームワークの大切さを共有します。

料理教室



少年たちと一緒に料理を作ることで、やりがいや達成感を得る場を作ります。

農業体験



日常では経験できない生産体験を協力して行うことで、少年たちとのコミュニケーションを図ります。

社会奉仕活動



少年たちと共に、落書き消しやごみ拾いなど、身近でできる社会奉仕活動を行います。

非行防止教室



学校などで、少年たちの規範意識を育てるための活動を行います。

街頭補導活動



安全を確保した上で、繁華街などにおいて、少年に対して指導・助言を行います。

広報啓発活動



街頭でのキャンペーンなど、少年非行・被害の防止に協力を呼びかける各種広報啓発活動を行います。

●この他にも、全国でさまざまな立ち直り支援活動を行っています。



自分にあったペースで活動できます。

少年たちと共に自分も大きく成長できる

私がこの活動を始めた動機は、将来、教員になりたいと、何か経験を積めたらなと思いボランティアを探していた時、警察官だった父親から少年警察ボランティアのことを紹介され「やってみようかな」という気持ちで始めました。

最初はある程度、参加できればいいかなと考えていたのが、活動を重ねていくうちに大学の授業をやりくりして、週に1回以上は中学校に行って学習支援をすることにしました。

私が関わった中学生は、深夜はいいいしている不登校の女子でした。活動するにあたりまず私が心掛けたのは、学習支援をするということ考えずに、この子との信頼関係を築くため、話をよく聞き、小さいことでも褒めてあげるようにしたこと。例えば学校に遅刻して10時に来れば、普通は怒られるはずですが、私は学校に来たことをまず褒めてあげるといことを積み重ねていきました。

この子と話していくうちに、将来は美容師という夢を持っていて、そのために高校に行きたい事を自分から言ってくれました。最初は5分、10分だったのですが、毎日一緒に高校入試に向けて勉強した結果、彼女の努力もあって無事高校に合格することができました。

私が活動を通して忘れられないことは、今までスカートをどんなに注意されても下ろさなかったのに、卒業式の日にはしっかり下ろして、髪も黒色に染めて卒業証書を受け取った姿を見たことと、「おかげで高校に行けたから、一応感謝しているよ」と言われた時です。すごく感動して胸が熱くなり、今までの経験が走馬灯のようによみがえって、泣きそうになりました。

このボランティア活動での素晴らしい経験をこれからの自分の将来に活かしていけたらと思っています。

平成28年度「全国少年警察学生ボランティア研修会」での発表より



大学生ボランティアの 声

ボランティアを経験して
感じたこと!
触れ合う少年たちを見て
気づいたこと!

実際に活動されている大学生ボランティアの皆さんの声をご紹介します。

※平成28年度「全国少年警察学生ボランティア研修会」での発表より

授業や部活で参加できないと思われがちですが、活動によっては全部ではなく、前半だけ、後半だけというように臨機応変に活動することもできます。

少年達と年が近いということを生かして、活動を通じて、お兄ちゃん・お姉ちゃんとして少年たちと関わればいいと思います。

見た目が派手だったり、大人びて見えたりしても、話し始めると子どもらしい楽しみや悩みを持っていることが、素直な部分をたくさん持っていることが分かりました。

初めは少年達との距離感を掴むことが出来なかったが、一緒に清掃活動をすることにより自然と会話することができ、気軽に話すことができました。

活動を通じて少年達が夢中で楽しんでいる姿、元気いっぱいの笑顔を見て本当によかったです。